

### 日野原重明先生追悼演奏会

#### フォーレ レクイエム 全曲

3月7日 [水] 14時半 戸塚さくらホールで

日野原重明記念管弦楽団常任指揮者

中島 良能

#### 音楽史に残る名曲をお聴き下さい

故日野原重明先生はフォーレが大変お好きだった事は葬儀当日のNHKでも報道され周知のことでした。先生の名前を冠した日野原重明記念管弦楽団がご遺思に沿ってこの曲を演奏させて頂く事に使命感を感じています。

レクイエムは死者の為のミサ曲です。第4曲ピエイエズは独立しても歌われる名曲で、藤沢オペラコン優勝の清水知子のソロで演奏します。また曲中のバリトンソロは日本音楽コンクール入賞の清水良一でレベルの高い演奏をお届けします。曲想はフォーレに特有な透明感と荘厳さの中に時として想像を超えた激しさもあり、人生そのものでもあるといえます。最後の「天国にて」は天使が舞う中を天に召される様が歌われます。

### 藤沢で生まれた日野原重明記念管弦楽団

平成19年、故日野原重明先生が創立された「新老人の会」神奈川支部の発足記念講演会が藤沢市民会館で行われ、講演に続いて湘南エールアンサンブルが、日野原重明祝祭管弦楽団の名前を戴き演奏しました。曲はソロに地元出身のN響首席磯部周平氏を招いてモーツァルトのクラリネット協奏曲のほか、日野原先生の管弦楽作品「ノクターン」を先生ご自身の指揮で演奏しました。



日野原重明祝祭管弦楽団ボストン公演（真中が日野原先生）

### 10年間に国内外で30数回の演奏

日野原重明祝祭管弦楽団(先生の没後日野原重明記念管弦楽団と改称)は先生の国民的な人気を背景に首都圏各地の大ホールで超満員の中講演会が行われ、その都度楽団も同道し、多くの管弦楽の名曲を演奏しました。この間、前橋汀子、天満敦子、木野雅之氏など日本を代表するソリストとも共演し高い演奏レベルを保持してきました。又先生には作曲作品も多く、その多くを演奏しました。国内だけでなくボストン、ニューヨークでの演奏も記憶に残っています。

### 50人の日野原重明記念合唱団

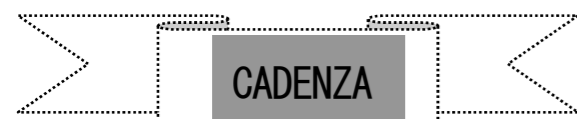
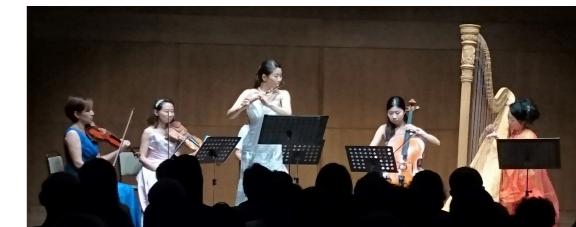
今回の日野原重明記念合唱団は「新老人の会」、先生ご出身の神戸、楽団地元の藤沢等、先生及び楽団にご縁のある合唱団から先生を敬愛する愛好家により結成されました。心のこもった演奏が期待されます。

当コンサートの入場券は2月12日のコンサートの例会会場でも販売します。



### ハープの響きに包まれて

10月例会はハープの小堀真梨さんをお迎えして独奏や、エールアンサンブルのメンバーとの共演で楽しく豊かなひと時を過ごしました。よく親しまれている名曲「グリーンスリーブス」による幻想曲から演奏会は始まりました。フルートや弦楽との共演、独奏など全6曲演奏されました。ハープ独奏曲「夜の歌」では様々な技巧が織り交ぜられながらも魅力的な旋律が広がって、小堀さんの素敵な音色が会場内に響き渡っていました。休憩後のお話では小さな頃はバレリーナに憧れていたことや、ある日突然ハープが家に現れたことなど、会場の方からの質問にも答えられ、湘南コンサートの会らしく和気あいあいとした演奏会となりました。(会員) 廣田邦夫



### プッチーニ「トゥーランドット」あらすじ

#### 第1幕

いつともしれない伝説時代の北京。紫禁城の前の広場。《北京の民よ!》(ピアノ)

戦いに敗れ、盲目となったダッタンの元国王ティムール(鈴木 敬治・Bs)は女奴隷リュウ(山口 由里子・S)に手を引かれ《連れの年寄りが転びました》放浪の途中、生き別れになった息子で王子カラフ(倉石 真・T)と再会し《リュウ、そなたは何者?》、3人は互いに無事を喜び合います。

ここでは皇帝の娘、絶世の美貌を持つトゥーランドット姫(早河 明子・S)が、「3つの謎を解いた者を夫として迎えるが、その謎を解けなかった者は斬首の刑に処する」と御触れを出していました。今日も謎解きに破れた犠牲者が、月の出と共に斬首されるべく引き立てられます。斬首の命令を下す為、姿を現したトゥーランドット姫を見たカラフは、一瞬にしてその美貌に魅了され、謎解きに挑戦すると言い出したのです。《神々しい美女よ》

宮廷の三大臣ピン(照屋 睦・Br)、パン(菊池 慈生・T)、ポン(森 道太郎・Br)が現れ「とっとと去れ!いかれた連中でこの墓場は満員だ!」とからかう様にカラフを追い払い、父ティムールは「お前もあの犠牲者のように死にたいのか…わしはお前と離れる事など出来ぬ!」と思いとどまるよう説得しました。《生まれ!何する?やめろ》

秘かにカラフへ想いを寄せていた女奴隷リュウは、「もしも謎が解けなければあなたは命を取られ、あの方は息子を失い…私はあなたの微笑みを失うのです。」と泣き崩れ懇願しました。《ご主人様、お聞き下さい》

しかしカラフの決意は固く、トゥーランドットの名を叫びながら銅鑼を3回打ち鳴らし、自らが新たな求婚者となる事を宣言するのです。

#### 第2幕

宮廷の三大臣がトゥーランドットの謎解きのせいで命を落とした異国の王子達を思い返します。《おい、パン!おい、ポン!》

皇帝アルトゥム(山崎 一真・T)が出御し《我らの皇帝に万年の御歳を!》カラフに無謀な試みをやめるよう説得しますがカラフは耳を貸さないのでした。《この試練に挑む事を願い上げます。》

準備が整い、トゥーランドットが姿を現し《姫様ここへ》《この宮殿に今や幾千年になる昔》、カラフへの謎解きが始まりました。《異国の者よ、聞くが良い》

1. 夜毎に心によみがえるのは?・・・『希望』
2. 燃え上がるが火ではないものは?・・・『血潮』
3. 火をつける氷とは?・・・『トゥーランドット』

カラフは見事に3つの謎を解いたのですが、今度はそれに動揺したトゥーランドットがカラフの妻になる事を拒み、父アルトゥムに哀願しますが「約束は約束」と娘に翻意を促します。そこでカラフはトゥーランドットに対して「それでは私からたった1つの謎を出そう。私の名は誰も知らないはず。夜明けまでに私の名を知れば、私は潔く死のう。」と提案するのです。《あなたは私の名前をご存知ない》

#### 第3幕

トゥーランドットの命令で民衆は一睡もせずに、求婚者(カラフ)の名前を調べています。

カラフは「夜明けになれば私は勝利し、姫を我が物にするのだ!」と決意します。《誰も寝てはならぬ》

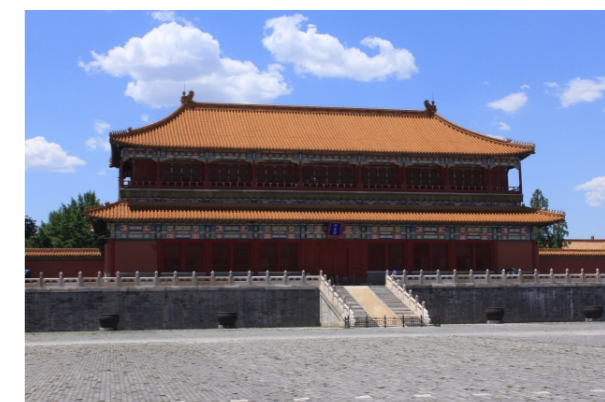
ティムールとリュウは求婚者の名前を知る者として捕らえられ、拷問を受けます。リュウはそれでも口を閉ざし、

衛兵の刀を奪い自害し果てるのです。《氷のような姫君の心も》

群衆が去り、カラフとトゥーランドットが2人になった時、拒むトゥーランドットに口づけをします。《私はどうしたのかしら?》

ここでカラフは初めて自らの名前を明かします。トゥーランドットとカラフは皇帝の前に進み出て「彼の名前は...『愛』です。」と宣言し《あのお方の名は“愛”にございます》、愛の勝利に高らかな賛美を受けるのです。

※《》内は曲名 (早河 明子 記)



現在の紫禁城前の広場